

2022 年度 マクロ経済学 レポート課題

2022 年 11 月 18 日

明治大学 商学部 山田知明

- レポートは Oh-o!Meiji システムを使って提出してください。
- 締め切りは **1 月 13 日 (金) 12 : 00** です。
- 締め切り後はいかなる理由があっても受け取りません。ギリギリで体調を崩したり、提出時にコンピュータトラブル等がある可能性を考慮して、各自でリスクマネジメントをしてください。ただし、明治大学のサーバーに問題があって提出できない等、こちらに理由がある場合はこの限りではありません。
- ファイル名とファイル内の両方に学生番号と氏名を明記してください。
- 文字数をカウントするため、ワードファイルのみ受け付けます。それ以外のフォーマット（Google Docs、PDF など）で提出しないでください。Google Docs の場合は、ワードのフォーマットに変換した上で、文字カウントが出来る状態であるかを自分で確認した後で提出してください。

注意：

1. 剽窃行為については厳正に対処します。
2. 拡張子がないファイルや破損したファイル等、私が手元の PC で開くことが出来ないファイルは評価のしようがないので注意してください。
3. ワードの設定を（フォントを大きくする、行間を広くするなど）変更しないでください。文字数のカウントはワードの文字カウント機能を使って数えます。分量が不足している場合、採点対象としません。
4. 表紙は不必要です（あっても構いませんが文字数にはカウントしません）。

課題：下記のいずれかについて選択しなさい。ただし、(1) 必ずテーマに関連した本を一冊読んでください。正しく引用されていれば、参考文献を追加しても構いません。(2) エクセルを使って図と表をそれぞれ一つずつ作成して、ワードファイルに挿入すること。図表は課題と関連すれば何でも構いません。ただし、自力で作成してください。ネットから拾ってきた画像ファイルを貼ってある場合、図表とはカウントしません（自力で作成した図表とは別に、議論に必要という理由で追加の図表をネットからダウンロードして貼るのは構いません）。(3) 4000～6000 字にまとめなさい。図表は文字数にカウントしません。**ネットからの引用は一切認めません。コピペだと判明した場合、成績は F とします。悪質な場合、学内規則に従って処分対象になる場合があります。**

1. 下記の本から一冊を読んで、内容を要約した上で、日本あるいは世界経済がこれから経済成長をするために必要なことについて論じなさい。

- ◆ ブリニョルフソン・マカフィー『プラットフォームの経済学』日経 BP
- ◆ ブリニョルフソン・マカフィー『ザ・セカンド・マシン・エイジ』日経 BP

2. 下記の本から一冊を読んで、内容を要約した上で、格差・貧困問題について論じなさい。

- ◆ ガロー『格差の起源』NHK 出版
- ◆ バナジー・デュフロ『絶望を希望に変える経済学』日本経済新聞社
- ◆ バナジー・デュフロ『貧乏人の経済学』みすず書房
- ◆ サックス『地球全体を幸福にする経済学』早川書房

3. 下記の本を読んで、内容を要約した上で、ポストコロナの日本経済と社会科学の役割について論じなさい。

- ◆ 仲田泰祐・藤井大輔『コロナ危機、経済学者の挑戦』日本評論社

以上

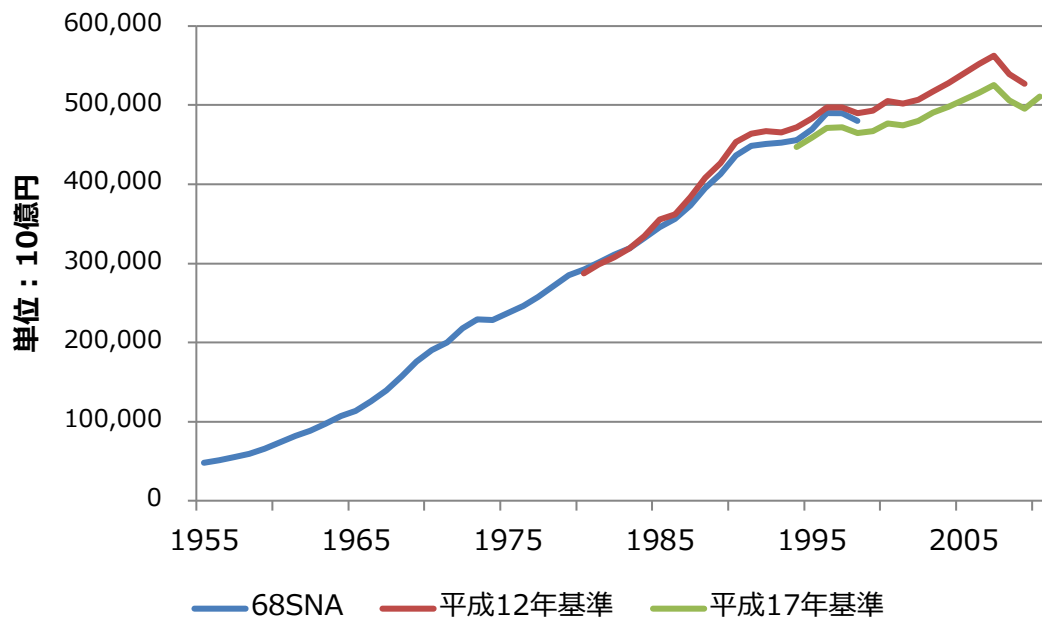
レポート課題の例

学籍番号 XX 氏名 YY

1. 実質 GDP 成長率の推移

内閣府が発表した直近の GDP 統計によると・・・。図 1 によると・・・。こちらは図なので、それとは別に表も作成する。

図 1：実質GDPの推移



出典：国民経済計算(GDP 統計)より作成。 <http://www.esri.cao.go.jp/jp/sna/menu.html>

参考文献

- 大内伸哉・川口大司 (2014)『法と経済で読み解く雇用の世界』有斐閣